

2025 年度朝陽同窓会総会議案

議案 1． 2024 年度事業報告及び決算(案)

議案 2． 2025 年度事業計画及び予算(案)

別紙 1． 創立 110 周年及び同窓会発足 100 周年記念事業（案）

2025 年（令和 7 年）5 月 31 日

新宿高校朝陽同窓会

議題 1. 2024 年度事業報告

1. 親睦の向上

・ホームカミングデー

- *日時 10 月 19 日 (土) 13 : 00～16 : 15
- *場所 母校視聴覚教室
- *催物 校内ツアー、朝陽合唱団演奏、恩師による授業、恩師との交流
- *懇親会 リストランテベニーレベニーレで開催
- *参加 ホームカミングデー約 100 名、懇親会 40 名

・朝陽クラブ

- *開催 実施せず

・第 32 回校歌祭

- *日時 10 月 27 日 (日)
- *場所 杉並公会堂、立川高校他 18 校出場
- *参加 38 名、六中校歌、新宿高校校歌、健児の歌演奏

・第 15 回戸山とのゴルフ交流戦

- *日時 10 月 31 日 (木)
- *場所 武蔵松山カントリークラブ
- *結果 NET 合計 2.6 打差で新宿高校の勝利、対戦成績 2 勝 13 敗
- *参加 新宿 21 名、戸山 19 名

・創立 110 周年事業

- *目的 次の 10 年に進むための企画を策定
- *発足 ワークショップ開催 3 月 1 日(土)
- *参加 役員、代表幹事、事務局員 40 名出席
- *成果 実行委員会の設置、企画の提案 12 件受領 (別紙 1)

2. 母校への支援

・朝陽あい基金

- *発足 2024 年 4 月より募金開始
- *目的 在校生へのたゆまぬ支援
- *募金 2024 年度実績 192 万円

・朝陽奨学金

- *支給 9 月 学年奨学金 9 名、就学援助金 3 名
3 月 あい奨学金 3 名 各々 10 万円支給

・朝陽祭

- *日時 8 月 31 日(土)～9 月 1 日(日)、台風の影響で 1 日のみの開催
- *場所 母校
- *展示 東郷平八郎海軍大将の直筆、荒木貞夫陸軍大将の軍刀など

・キャリアガイダンス

- *日時 2 月 12 日(水)

- *講師 卒業生から 12 名参加、2 クラス講義
- *参加 1 年生（79 回）320 名出席、各自 2 クラス選択して受講

3.組織財政の強化

・2024 年度総会

- *日時 6 月 29 日（土）14：00～16：00
- *場所 母校視聴覚室
- *挨拶 学校長、PTA 会長、朝陽同窓会会長
- *議案 2023 年度事業報告、及び決算
2024 年度役員人事、事業計画、及び予算
- *講演 廣瀬直己 S23 演題：福島原子力事故からの学びと今後のエネルギー
- *演奏 朝陽合唱団
- *懇親会 リストランテベニーレベニーレで開催、参加費 5 千円
- *参加 総会 108 名、懇親会 60 名

・100 周年記念事業報告書

- *目的 記念事業の活動報告と朝陽記念募金・館山寮募金の寄付者芳名掲載
- *内容 会長挨拶、記念事業結果報告、募金者卒回氏名
- *編集 執筆吉村悟 S07、校正小山春美、編集林慶治郎 S18
- *報告 ホームページに掲載し、同時に何部か冊子を印刷の予定
- *費用 現在 2 社に見積もり依頼中
- *完成 2025 年 7 月以降になる見込み

・広報強化委員会

- *発足 2024 年 1 月
- *委員 安部ふゆみ S35、須田健太郎 S48、原田将史 S48、楠木綿太 S60
- *成果 ホームページの改善案と SNS の利用方法を検討

・支部朝陽会

- *開催 北海道支部 7 月、USA 支部 9 月、宮城支部 9 月、群馬支部 11 月、九州支部 12 月

・名簿・会計システム切り替え

- *発足 2024 年 11 月から検討開始

・事務局人事

- *退任 林慶治郎 S18 1 月、鈴木佳津子 S23 12 月
- *新任 神崎美津子 S31 2 月

2024年度決算案
2024年4月1日より2025年3月31日まで

△収入減、支出増

勘定科目	実績	予算	差異	差異理由
●親睦の向上				
＜収入＞				
親睦向上引当金から	895,251	1,000,000	△ 104,749	
100年誌売上	547,100	1,000,000	△ 452,900	過大期待
小計	1,442,351	2,000,000	△ 557,649	
＜支出＞				
総会後の懇親会費用補助	266,000	300,000	34,000	
校歌祭費用	50,000	60,000	10,000	
朝陽クラブ	0	200,000	200,000	実施せず
活動助成金	100,000	80,000	△ 20,000	
対外交流	10,000	20,000	10,000	
ホームカミングデー	481,165	500,000	18,835	
記念音楽祭、朝陽合唱団	50,000	100,000	50,000	
100年誌発送、保管料	396,171	0	△ 396,171	予算未織込
消耗品費等	89,015	0	△ 89,015	
親睦向上予備費	0	200,000	200,000	
小計	1,442,351	1,460,000	17,649	
収支	0	540,000	△ 540,000	

●母校の支援				
＜収入＞				
朝陽あい基金から	1,051,424	0	1,051,424	あい基金を取り崩し
朝陽あい募金	1,925,200	5,000,000	△ 3,074,800	過大期待
小計	2,976,624	5,000,000	△ 2,023,376	
＜支出＞				
事務局手当	576,000	376,000	△ 200,000	人工の割当
通勤交通費	31,920	20,000	△ 11,920	
記念庭園整備	173,580	200,000	26,420	
募金趣意書	542,300	542,300	0	
朝陽祭	18,974	30,000	11,026	
母校支援	133,850	215,000	81,150	
朝陽奨学金	1,500,000	1,500,000	0	
母校支援予備費	0	200,000	200,000	
小計	2,976,624	3,083,300	106,676	
収支	0	1,916,700	△ 1,916,700	

●組織財政の強化				
＜収入＞				
入会金	3,555,000	3,930,000	△ 375,000	実績 237人
会費	4,545,928	5,442,000	△ 896,072	実績 2649人
寄付金収入	35,600	100,000	△ 64,400	
名簿売上	13,200	40,000	△ 26,800	
朝陽広告料収入	375,000	442,000	△ 67,000	
預金受取利息	42,388	1,200	41,188	
財団事務受託収入	360,000	360,000	0	
雑収入	29,081	10,000	19,081	
小計	8,956,197	10,325,200	1,369,003	
＜支出＞				
事務局手当	2,872,000	3,522,000	650,000	欠員補充せず
通勤交通費	203,400	242,300	38,900	
会議費	799	90,000	89,201	費用節約
通信費	249,154	348,000	98,846	費用節約
光熱費	240,032	250,000	9,968	
システム維持改善費	161,376	241,000	79,624	繰延
備品費	78,144	50,000	△ 28,144	
消耗品費	751,016	720,000	△ 31,016	
記念品・慶弔費	30,000	60,000	30,000	
銀行郵貯等手数料	219,823	180,000	△ 39,823	
減価償却費	205,297	264,797	59,500	
出張旅費	69,680	100,000	30,320	
朝陽発行費	3,933,157	3,994,100	60,943	
総会費用	16,430	35,000	18,570	
支部助成金	120,000	210,000	90,000	
組織財政強化予備費	0	200,000	200,000	
小計	9,150,308	10,507,197	1,356,889	
収支	△ 194,111	△ 181,997	△ 12,114	

収支合計	△ 194,111	2,274,703	△ 2,468,814	
------	-----------	-----------	-------------	--

財産目録

2025年3月31日現在

科目	金額	科目	金額
＜資産の部＞		＜負債の部＞	
現金	31,446	源泉徴収所得税預かり	5,388
(募金等引当預金)		予納会費－78、79回生	3,455,000
定期預金	30,000,000	あい基金引当金	12,348,576
定額貯金	13,000,000	親睦向上引当金	19,999,614
(その他預金)		長期会費未経過分引当金	12,333,406
普通預金	5,824,250	計	48,141,984
郵便貯金	8,294,028	＜繰越金＞	
未収入金	79,000	一般繰越金	10,775,530
短期貸付金	1,000,000		
器具備品	688,790	計	10,775,530
合 計	58,917,514	合 計	58,917,514

剰余金処分案

1.前年度一般繰越金	10,969,641
当期一般活動収支	△ 194,111
計	10,775,530

2.これを次の通り処分します
次期繰越金

10,775,530

あい基金

前期残高	13,400,000
繰り入れ	1,925,200
取り崩し	△ 2,976,624
当期残高	12,348,576

親睦向上

前期残高	20,894,865
繰り入れ	547,100
取り崩し	△ 1,442,351
当期残高	19,999,614

会計監査報告

2024年度朝陽同窓会の会計監査を行いましたところ、会計帳簿及び証憑書類との照合結果については、いずれも一致していることを確認いたしました。

2025年4月25日

監事

中越一統・廣田勝彦

議題 2. 2025 年度事業計画

1. 親睦の向上

- ・ 創立 110 周年（2032 年）・同窓会発会 100 周年（2027 年）記念事業
 - * 発足 2025 年 3 月
 - * 目的 次の 10 年に進むための企画を策定し実施する。
 - * 提案 既に 12 件の提案を受領、引き続き提案を募る（別紙 1）
 - * 組織 「実行委員会」を結成し、提案を具体化する。
→委員長は幹事長、委員は役員や代表幹事など若い方に依頼したい。
- ・ 創立 100 周年記念事業報告書
 - * 完成 2025 年 10 月
 - * 公開 新ホームページに掲載し、冊子は XX 部印刷
- ・ 記念募金芳名録
 - * 完成 2025 年 10 月
 - * 公開 新ホームページに氏名のみ掲載。パスワードも検討したい。
- ・ ホームカミングデー
 - * 日時 11 月 1 日（土） 13:00～16:00
 - * 場所 母校視聴覚室
 - * 母校見学 校内ツアー
 - * 催物 合唱、軽音楽など音楽中心（集客力を考慮）生徒や卒業生（26 回・49 回ほか）
 - * 懇親会 リストランテベニーレベニーレで開催（予定）
- ・ Web レター
 - * 発行 10 月、100 万円かかる（保留）→会費納入者のみも検討
 - * 内容 ホームカミングデー、朝陽あい基金、校歌祭等告知
- ・ 東京校歌祭
 - * 日時 10 月 26 日（日）
 - * 場所 杉並公会堂
- ・ 戸山とのゴルフ交流戦
 - * 日時 10 月 31 日（金）
 - * 場所 武蔵松山カントリークラブ、新宿が幹事
- ・ 朝陽クラブ
 - * 再開 引き続き検討
- ・ 館山寮・臨海教室見学バスツアー
 - * 日時 8 月 2 日（土） 8:00～18:00
 - * 場所 館山寮にて臨海教室の見学、館山中村屋にて昼食
 - * 移動手段 貸切バス（40 名）
 - * 費用 食事代、諸経費込み 7 千円

2. 母校への支援

- ・ 朝陽あい募金

* 目標 2025 年度募金 500 万円

→目標金額達成のためには、募金の趣旨を様々な場面（総会・支部朝陽会・クラブ
OBOG会・同期会など）、媒体（「朝陽」・HP・SNSなど）により同窓会員に
アピールする必要がある。

・朝陽奨学金

* 学年奨学金 9 名 7 月 募集は 6 月

* 就学援助金 3 名 随時 //

* あい奨学金 3 名 3 月 募集は 12 月 各々10 万円給付

→生徒への給付について、「振込」でなく「手渡し」することを検討する。また、受給者
の紹介・感想などを「朝陽」やHPなどに掲載し、同窓会員に広報する。

・朝陽祭

* 日時 9 月 6 日(土)～7 日(日)

* 展示 朝陽同窓会の歩み、東郷元帥直筆、荒木大將軍刀

「部活の歴史」など来場者の関心を引く展示

部活動展示候補

体操・卓球・山岳・柔道・ラグビー・ハンドボール・バドミントン

音楽・管弦楽など

出来れば教室を借りる（教室使用希望は提出済み）

→中学生や保護者への広報。例えば、管弦楽部・音楽部と

坂本龍一氏の展示など。

・キャリアガイダンス

* 日時 2 月 4 日(水)

* 対象 第 1 学年生徒全員 320 名

* 講師 卒業生 13 名派遣予定

・母校支援

* 物品の購入 学校の希望に優先順位をつけて支援

学校の PR 懸垂幕の作成 15 万円

→学校からの支援希望は組織的に一本化してほしい

3. 組織財政の強化

・ 2025 年度総会

* 日時 5 月 31 日（土）14:00～16:00（校内ツアーは 13:00 から）

* 会場 母校視聴覚室（3 階）

* 挨拶 校長・PTA 会長・同窓会長

* 議事 2024 年度事業報告・決算及び 2025 年度事業計画・予算

* 講演 竹下次郎氏（24 回）社交ダンスパフォーマンスあり

公益社団法人日本ダンススポーツ連盟 選手強化部長

公認審判員・公認指導員

* 演奏 朝陽合唱団

* 懇親会 リストランテベニーレベニーレにて開催 参加費 5,000 円

- ・「朝陽」74号
 - * 発行 5月1日 (2024年度より1か月前倒し)
 - * 内容 総会議案はホームページに記載する。総会でも配付、「朝陽」次号には掲載する。
- ・広報委員会 「広報強化委員会」は廃止、「広報委員会」を新たに設立する。
 - * 委員 楠木綿太 S60、須田健太郎 S48
→他は機動力ある委員を随時任命する。
 - * 改善実施 ホームページを新デザインで運用開始 10月
デザイン料 100万円、運用費 50万円
 - * 今後の提案 SNSの利用方針 10月
旧HPは必要最小限の更新しか出来ない。秋には新HP
- ・支部朝陽会
 - * 開催 北海道、宮城、群馬、九州、東海（多摩）
- ・システム更新
 - * 会計 会計王 NP0（市販の会計ソフト）の導入 10月
 - * 名簿 幹事長2（サラトの会員管理ソフト）導入 12月
- ・組織検討委員会
 - * 目的 持続可能な組織造り
 - * 委員会 委員長 高橋寛 S32 委員：法務、財務の専門家
→委員：幹事長、中村悦朗(35 弁護士)、岩崎洋平（38PTA 元会長）、鈴木仁志（38 代表幹事）、小山元（45 代表幹事）、オブザーバー中越一統（31 公認会計士）
 - * 検討項目 一般社団法人化、規約や内規の再検討など

◎館山寮 2025 年一般宿泊のご案内（5月16～19日、8月7～24日、9月12～15日）

同窓会HP参照

◎房総連合大遠泳（日比谷・立川・戸山・九段・新宿）や館山寮フェスティバル（仮称）などイベントの開催により、館山寮利用促進を図る

2025年度予算案
2025年4月1日より2026年3月31日まで

				△収入減、支出増
勘定科目	予算	前年実績	差異	差異理由
●親睦の向上				
＜収入＞				
親睦向上引当金から	2,000,000	895,251	1,104,749	引当金取崩し
100年誌売上	500,000	547,100	△ 47,100	
小計	2,500,000	1,442,351	1,057,649	
＜費用＞				
総会後の懇親会費用補助	250,000	266,000	16,000	
校歌祭費用	50,000	50,000	0	
朝陽クラブ	100,000	0	△ 100,000	予算計上
活動助成金	100,000	100,000	0	
対外交流	10,000	10,000	0	
ホームカミングデー	250,000	481,165	231,165	費用削減
館山寮見学会	100,000	0	△ 100,000	新規事業
記念音楽祭、朝陽合唱団	50,000	50,000	0	
100年誌発送保管費	350,000	396,171	46,171	
100周年事業報告書	1,000,000	0	△ 1,000,000	印刷費及び発送費
消耗品費等	100,000	89,015	△ 10,985	
親睦向上予備費	140,000	0	△ 140,000	
小計	2,500,000	1,442,351	△ 1,057,649	
収支	0	0	0	
●母校の支援				
＜収入＞				
朝陽あい基金から	1,000,000	1,051,424	△ 51,424	
朝陽あい募金	2,000,000	1,925,200	74,800	
小計	3,000,000	2,976,624	23,376	
＜支出＞				
事務局手当	576,000	576,000	0	
通勤交通費	35,000	31,920	△ 3,080	
記念庭園整備	100,000	173,580	73,580	
募金趣意書	254,000	542,300	288,300	費用削減
朝陽祭	50,000	18,974	△ 31,026	
母校支援	170,000	133,850	△ 36,150	
母校備品購入	200,000	0	△ 200,000	懸垂幕等購入支援
朝陽奨学金	1,500,000	1,500,000	0	
母校支援予備費	115,000	0	△ 115,000	
小計	3,000,000	2,976,624	△ 23,376	
収支	0	0	0	
●組織財政の強化				
＜収入＞				
入会金	3,465,000	3,555,000	△ 90,000	
会費	4,600,000	4,545,928	54,072	
寄付金収入	50,000	35,600	14,400	
名簿売上	13,200	13,200	0	
朝陽広告料収入	215,000	375,000	△ 160,000	大口減
預金受取利息	50,000	42,388	7,612	
財団事務受託収入	360,000	360,000	0	
雑収入	30,000	29,081	919	
小計	8,783,200	8,956,197	△ 172,997	
＜支出＞				
事務局手当	3,214,000	2,872,000	△ 342,000	欠員補充希望
通勤交通費	210,000	203,400	△ 6,600	
会議費	10,000	799	△ 9,201	
通信費	250,000	249,154	△ 846	
光熱費	250,000	240,032	△ 9,968	
システム維持改善費	300,000	161,376	△ 138,624	経理システム変更
ホームページ更新	100,000	0	△ 100,000	新規取得100万円5年償却の半年分
ホームページ運用費	250,000	0	△ 250,000	年間50万円の半年分
名簿システム更新	50,000	0	△ 50,000	新規取得100万円5年償却の3か月分
備品費	400,000	78,144	△ 321,856	事務局PC老朽化更新
消耗品費	800,000	751,016	△ 48,984	
記念品・慶弔費	30,000	30,000	0	
銀行郵貯等手数料	220,000	219,823	△ 177	
減価償却費	185,000	205,297	20,297	
出張旅費	100,000	69,680	△ 30,320	
朝陽発行費	4,210,000	3,933,157	△ 276,843	郵送料値上がり
総会費用	20,000	16,430	△ 3,570	
支部助成金	150,000	120,000	△ 30,000	
組織財政強化予備費	100,000	0	△ 100,000	
小計	10,849,000	9,150,308	△ 1,698,692	
収支	△ 2,065,800	△ 194,111	△ 1,871,689	
収支合計	△ 2,065,800	△ 194,111	△ 1,871,689	

別紙 1

◎創立 110 周年（2032 年）及び同窓会発会 100 周年（2027 年）記念事業（案）2025. 4.

①企画案のプレゼン（敬称略）

- *吉村 悟（7）「新宿慕情」新宿の風景写真と現在の写真を対比。
- *三上彩子(18)「興国の鐘 ネットの力で再探索」
- *安部ふゆみ（35）「ホームカミングデー担当を持ち回り」卒業期の縦のつながり
- *楠木綿太(60)「同窓会グッズの拡充」身に付けられるもの、ボールペンやクリアファイルなど中学生に配布できるもの。同窓生にも協力してもらう。
- *太田正行(23)「館山寮臨海教室見学バスツアー」2025 年 8 月実施予定
- *寺澤忠興(22)「館山寮門扉改修とその周辺整備」財団とも連携
- *太田公子（19）「わが人生を語る」

②2025 年 3 月 1 日代表幹事会にて提案された案は以下の通り。

- *奥 武則（17）「興国の鐘物語」
 - *橋本健一（19）「館山寮の門の改修」国旗等掲揚ポール、表札、植え込み、ライトアップ、大型バスが進入できる幅をもった門扉など。
 - *高橋寛（32）「館山寮の門扉改修」「女性有名人講演会」
 - *鈴木仁志（38）「館山市、安房高校など地域との交流事業」百年間お世話になってきた館山への恩返しとして、次の 100 年に向け親睦を深め、伝統行事を継続する。市長、議員、地域のスポーツクラブ、事業会社と企画を作成し 3 年 1 サイクルとして事業を作成して廻していく。
 - *小山 元（45）「HP：同窓生がインターネット上で交流、会費支払いシステム作成」「HP で同窓生の活動紹介、相互紹介（マッチング）」「VR：AR 新宿高校：登校路」→現役生と卒業生相互の接点を増やす。同窓生の仕事に具体的なメリットを作り、同窓会に関わる動機づけを行う。在学当時の様子を最新技術で再現し卒業生の交流、新宿高校に興味を持った中学生や一般の方にもアピールにもなる。→優秀な入学者を増やすこと、後輩卒業生の人生や生活を豊かにする関係づくり、卒業生の愛校心に訴え会費を徴収することなど、何のための活動かを論点にするとよい。
- このほか、創立 110 周年（2032 年）には、記念式典（学校）、記念誌（学校）、祝賀会（同窓会）発会 100 周年（2027 年）には、記念総会、記念祝賀会、「朝陽」特集号など、旧校舎の模型製作、資料保存、「朝陽」の合本化、卒業アルバムのデジタル化など。

②実行委員会の設置

- *委員の選任：幹事長（委員長）が若い副会長及び代表幹事等に委嘱する。
 - *委員会の役割：110 周年「記念募金」を新設。案件の取捨選択、企画立案を行う。
- ◎他校は日比谷：1978 年(100 周年)、88（110）、98(120)、2008（130）、18 年(140)
立川・両国：2001 年（100 周年）、11 年（110）、21 年（120）
戸山：1987 年（100 周年）、97 年（110）、2008 年（120）、17 年(130)
小石川：2018 年（100 周年）2023 年（105）